

参考様式第9-2号(第9条関係)

現在、てんかん・すいみんセンターでは、院内で保管している診療後の検体と診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する検体・診療情報等の利用について、当院の倫理審査委員会の承認を得て、病院長の許可を受けて実施するものです。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。

なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の検体・診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供してほしくない」と思われた場合にも下欄の研究内容の問い合わせ担当者までその旨をご連絡ください。

<p>【研究課題名】 <b>頭蓋内脳波を用いたてんかん原性ネットワークのバイオマーカーの探索</b></p>
<p>【研究対象者】 2014年8月1日から2028年10月1日までに、福岡山王病院で、てんかん外科手術を受けた方のうち、術前検査として、頭蓋内脳波検査を受けられた方</p>
<p>【利用している残余検体・診療情報等の項目】 〔残余検体〕 頭蓋内脳波データ、頭部画像検査(MRI、CT、FDG-PET)データ 〔診療情報等〕 年齢、性別、病歴、既往歴、家族歴、生活歴、内服薬、神経学的所見、脳波検査所見、画像検査所見、手術記録、病理所見、術後経過</p>
<p>【利用の目的】(遺伝子解析研究(有・<input checked="" type="radio"/>無)) 難治性てんかん患者さんでは、てんかん発作を起こす脳のネットワーク(てんかん原性ネットワーク)を切除することによって改善が期待できます。この研究では、手術成績の向上のために、てんかん原性ネットワークの頭蓋内脳波が、どのような特徴を有しているかを解明することを目的としています。</p>
<p>【主な共同研究機関及び研究責任者】(営利企業との共同: 有・<input checked="" type="radio"/>無)</p>
<p>【利用期間】 2024年5月~2029年3月までの間(予定)</p>

【この研究での検体・診療情報等の取扱い】

倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

【医療法人社団高邦会 福岡山王病院 研究責任者及び研究内容の問い合わせ担当者】

研究責任者: 上原 平

研究内容の問い合わせ担当者: 上原 平

電話: 092-832-1100(代表)(内線: 2227)(対応可能時間: 平日9時~17時)

FAX: 092-832-3061

Eメール: tuehara@iuhw.ac.jp